

庭園間交流連携促進計画



アメイジングガーデンズ 浜名湖



2019年（令和元年）5月
浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

(様式 1 - 2)

取組の将来像（ビジョン）

アメイジングガーデン・浜名湖とは

浜名湖及び静岡県西部地域の花の公園や日本庭園等を通じて、お客様に“感動”を提供するガーデンツーリズムであり、花の公園や日本庭園に加え、浜名湖及び静岡県西部地域の食・グルメ、温泉、サイクリング等のアクティビティなどを組み合わせて展開していく滞在型の観光地域づくりです。

全国屈指の花の産地である浜松・浜名湖地域は、四季折々、彩り豊かな花の公園等が多数立地するとともに、2004年（平成16年）の浜名湖花博を皮切りに数々の“花”にまつわるイベント等を開催し、これまで多くのお客様に“感動”を提供してきました。

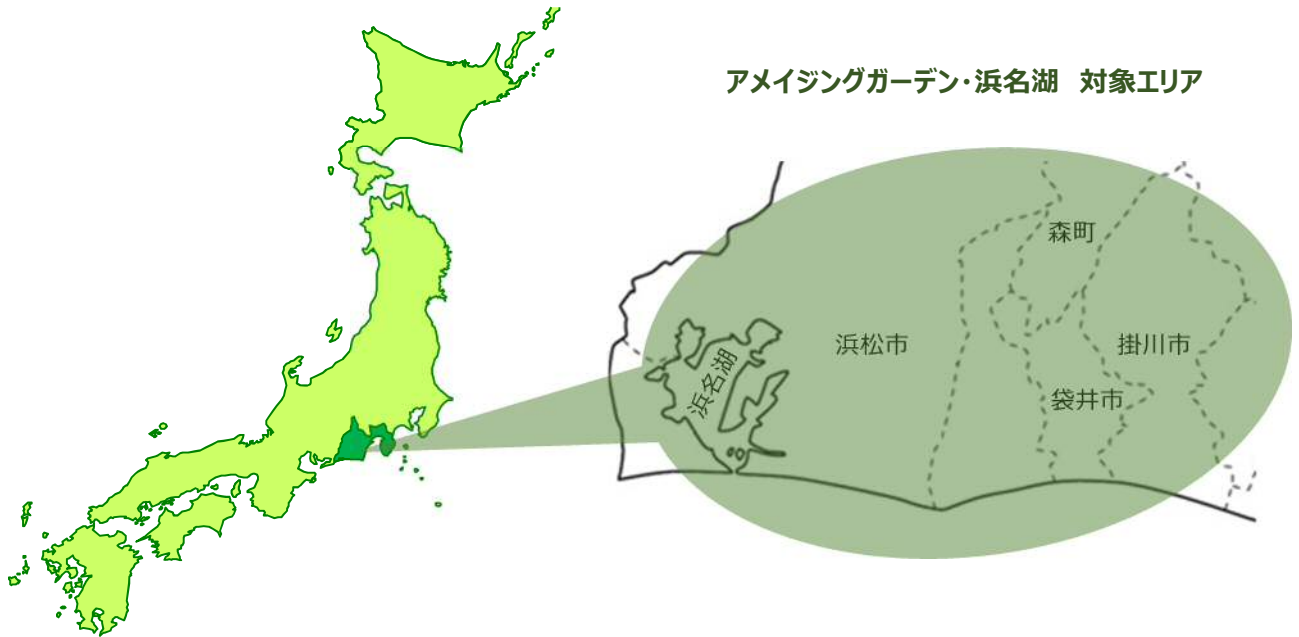
そこで、“日本の春は浜名湖から”をテーマとした既存のイベントである「浜名湖花フェスタ」をベースに、静岡県西部地域まで圏域を広げ、春だけではない四季を通じた質の高い通年・広域観光として、“**浜名湖からはじまる感動四季めぐり**”をテーマとしたガーデンツーリズムを展開していきます。

また、浜名湖及び静岡県西部地域は、日本のほぼ中心に位置し、首都圏や関西圏からもアクセスのよい地域であることに加え、食・グルメ、温泉、サイクリングなどの豊富な観光資源があります。これらの恵まれた観光資源と、“感動”を提供する花の公園や日本庭園を組み合わせ、五感で四季の移ろいを感じながら、自分好みの楽しみ方をカスタマイズできる、滞在型の観光地域づくりを進めていきます。

そして、“感動”を提供する質の高いガーデンツーリズムを通じて、国内外からの誘客を拡大するとともに、地域内に存在する花の公園及び日本庭園の質の向上と、来訪者の満足度向上やリピーターの獲得につなげ、浜名湖及び静岡県西部地域が、国内の方々には“**日本の花と庭園観光の中心地**”、海外の方々には“**Heartland of Flowers and Gardens Tourism in Japan**”として認められることを目指します。



取組全体の範囲がわかる位置図（地図等）



構成庭園の位置図（地図等）



計画のテーマ

テーマは“浜名湖からはじまる感動四季めぐり”

(1) 園芸が盛んな浜名湖周辺地域

浜松・浜名湖地域は、日本一の生産量を誇るガーベラをはじめ、菊やフリージア、こでまり、トルコギキョウ、スイートピーなど多種多様な花を栽培する全国屈指の花の生産地です。特に浜名湖周辺地域は気候が温暖で、豊かな自然環境に恵まれ日照量も多いことから、年間を通じて至るところに花々が咲き誇り、花や草木などの花卉栽培が盛んで、花の名所や日本庭園、園芸・造園産業も集積しています。



ガーベラ



菊



フリージア

1970年（昭和45年）には浜松市制60周年を記念して、当時、全国的にも稀である大規模な花と緑の公園として「はままつフラワーパーク」を開設し、花卉園芸の振興と観光誘客に取り組んできました。

また、袋井市には、3万坪もの日本庭園様式で湖畔も有する広大な土地に、世界150余品種200万球のゆりが咲き誇る「可睡ゆりの園（1984年開園）」、掛川市には、育種60年の菖蒲と50年のアジサイそれぞれ500種50万本、300種3,000本が咲き誇る庄屋屋敷「加茂荘花鳥園」があり、いずれも開花シーズンには国内外から足を運ぶ来訪者を魅了しています。

さらに、1460余年の悠久の歴史を有する小國神社（森町）では、春には桜、初夏には新緑が眩しく輝き、花菖蒲やシャクナゲが咲き揃うとともに、秋にはもみじが川沿いを中心に辺りを錦に染めます。

(2) 由緒ある日本庭園と浜松・浜名湖地域

一方、浜名湖の北側に位置する万松山龍潭寺（浜松市）は、庭の寺と言われ、禅僧が造園を学ぶ園頭科えんずかが設置された弘徳山龍潭寺（彦根市）の本寺であり、駿府城の作事奉行を務めていた小堀遠州が彦根井伊家2代井伊直孝の命により作った庭園を持ちます。この庭園は、1936年（昭和11年）に国の名勝に指定されており、さつきや満天星、池や石組などを配した庭園は春夏秋冬に表情を変えて日本の美の伝統を今に伝えています。

また、浜松市は、江戸時代中期から全国展開していた「遠州苗木」の産地であり、植木・盆栽等を作る庭師・手入師の技術育成が行われてきました。現在も、マキ・松の大物庭園木や四季に応じた花が咲く花木など、様々な高品質の植木が栽培されています。

1977年（昭和52年）には、浜松市の中心部に位置する浜松城公園に、浜松城の景観にふさわしい池泉回遊式庭園が整備されました。徳川園などを手掛けた伊藤邦衛氏の設計によって、天竜川の流れをイメージした滝や池が造られています。

さらに、1997年（平成9年）には、浜松城公園の一角に、ニューヨーク近代美術館の新館も手掛けた建築家谷口吉生氏の設計による茶室「松韻亭」と日本庭園が完成。茶室から臨むことができる庭園では初夏の新緑や秋の紅葉など四季折々の変化を楽しむことができ、市民や外国人観光客にも親しまれています。

(3) フラワー・ガーデンツーリズムの先進地

花卉栽培や造園技術が脈々と受け継がれている当地域では、花にまつわるイベントが官民連携により多数行われており、多くの方に“感動”を与えてきました（表 1 参照）。

2004 年（平成 16 年）には、日本で 3 回目、中部地方では初開催となる「浜名湖花博（しずおか国際園芸博覧会・第 21 回全国都市緑化しずおかフェア）」を開催しました。秋篠宮文仁親王が名誉総裁を務められた花と緑の博覧会には、6,000 品種・500 万株もの草花が半年間の会期中、国内外からのおよそ 544 万人もの来場者をもてなしました。花博終了後には会場が再整備され、翌年 6 月より浜名湖ガーデンパークとして開園しています。



入園者 200 万人達成記念セレモニー



浜名湖花博の場内
(現浜名湖ガーデンパーク)

2009 年（平成 21 年）には、はままつフラワーパークをメイン会場として、世界で 4 番目、日本では初めてとなるモザイカルチャー※の世界大会「浜名湖立体花博（浜松モザイカルチャー世界博 2009）」を開催しました。世界 25 か国・地域、97 都市から 91 のモザイカルチャー作品が出展され、66 日間の会期中、国内外からおよそ 86 万人の観光客の方々にご来場いただきました。



浜松市作品「はほえみのハーモニー」



浜名湖立体花博オープニングセレモニー

※絵画や彫刻などの芸術と、造園や園芸などの技術が融合した花と緑の像景アートをいう。

2013 年（平成 25 年）には、日本初の女性樹木医であり、あしかがフラワーパークを国内屈指の花の名所に育て上げた塚本こなみ氏が、はままつフラワーパークの理事長に就任しました。「世界一美しい」と評されるはままつフラワーパークの「桜とチューリップの庭園」や壮大なフジの庭園などの整備とともに、植物との触れ合いによる「花育」や「園芸福祉」などの先駆的な取り組みを地域一体となって行っています。

2014 年（平成 26 年）には、浜名湖花博 10 周年記念事業及び第 31 回全国都市緑化しずおかフェアとして、はままつフラワーパーク及び浜名湖ガーデンパークにおいて「浜名湖花博 2014」を開催しました。

その翌年からは、これらの成果を継続するため、官民 33 団体（令和元年 5 月現在）で構成する浜名湖観光圏の事業として受け継ぎ、毎年 3 月下旬から 6 月中旬にかけて「浜名湖花フェスタ」を開催しています。



浜名湖花博 2014 開会式

この浜名湖花フェスタでは、はままつフラワーパーク及び浜名湖ガーデンパークを含む、浜名湖地域の花の名所 15 か所を「花のラリー」としてつなぎ、地域内での周遊と滞在の促進を図っており、主要施設には毎年 100 万人を超える来場者が訪れています。梅に始まり、はままつフラワーパークの「桜とチューリップの庭園」やフジの庭園のほか、浜名湖ガーデンパークのネモフィラやバラなど、彩り豊かな花々で来訪者を楽しませています。

【表 1：浜名湖地域における花のイベント】

開催年	イベント名	開催地	期間	来場者数
2004	浜名湖花博 (国際園芸博覧会・ 第21回全国都市緑化しずおかフェア)	浜名湖ガーデンパーク	4月8日 ～10月11日(187日間)	約544万人
2009	浜名湖立体花博 (浜松モザイクカルチャー世界博2009)	メイン会場： はままつフラワーパーク	9月19日 ～11月23日(66日間)	約86万人
2014	浜名湖花博2014 (第31回全国都市緑化しずおかフェア)	浜名湖ガーデンパーク はままつフラワーパーク	4月5日 ～6月15日(72日間) 3月21日 ～6月15日(87日間)	約165万人
2015	浜名湖花フェスタ	浜松・湖西市内15か所 メイン会場： 浜名湖ガーデンパーク はままつフラワーパーク	3月21日～6月15日	約106万人
2016			3月19日～6月12日	約107万人
2017			3月18日～6月11日	約113万人
2018			3月21日～6月10日	約103万人
2019			3月21日～6月30日	—

さらに、2018年(平成30年)には、駅舎など36件が国の登録有形文化財に指定されている天竜浜名湖鉄道(浜名湖の西岸と北岸を通り、掛川市と森町、磐田市、浜松市を経て湖西市を結ぶ全長67.7km)において、沿線を花でつなぐ「天浜線 人と時代をつなぐ花の 릴ー・プロジェクト」をスタートさせました。

このプロジェクトは地元金融機関が地域貢献の一環として発案したもので、前述の塚本氏と英国園芸研究家として有名な吉谷桂子氏がプロデュースしています。鉄道沿線には、桜、アジサイ、ハクモクレン、ラッパ水仙などが植えられ、ローカル線の車窓から「花のある日本の原風景」が臨めるだけでなく、天竜二俣駅前には庭園が整備され、鉄道に乗る人も乗らない人も楽しめる花の風景を作り出しています。

このように、浜名湖及び静岡県西部地域は、フラワー・ガーデンツーリズムの先進地として、官民が一体となってさらなるレベルアップを目指しています。

(4) 新たな展開＝「アメイジングガーデン・浜名湖」

当地域は、こうした歴史的背景や蓄積する園芸技術・文化などの地域特性を生かし、これまでの取り組みを強化し発展させる形で、「アメイジングガーデン・浜名湖」と題したガーデンツーリズムを新たに展開していきます。

“日本の春は浜名湖から”をテーマとした「浜名湖花フェスタ」をベースに、静岡県西部地域まで圏域を広げ、春だけではなく四季を通じた質の高い通年・広域観光を圏域の官民が一体となって展開していきます。



天竜二俣駅に整備された庭園

テーマは、“浜名湖からはじまる感動四季めぐり”。

「アメイジングガーデン・浜名湖」では、当地域の自然環境や園芸職人などの“強い思い”、“こだわり”、“高い技術”による以下の地域独自のバラエティに富んだ四季折々の花や庭園を通じて、“きれい”、“美しい”など、直感としてお客様の心に響き、脳にインプットされる“感動”を提供していきます。

- ☆ 春は、世界一美しいと評される桜とチューリップの庭園、フジ栽培の第一人者が手掛けるフジ棚、花の美術館（旧モネの庭）に続くバラによる大アーチ、3,000 m²の広大な花畑に広がるネモフィラ、江戸時代初期に造られた寺院庭園のさつき、日本初の4-5月咲きの花菖蒲、3万坪に咲き誇る世界150余品種のゆりの競演、散策路を彩る風光明媚なシャクナゲ
- ☆ 初夏は、新たに育成され「浜名湖の光」と名付けられた黄色い花菖蒲、透き通った花の色が美しいハス、迷路になる4万本のひまわり、園内のサイクリングロードを彩るハマボウ、綺麗かつ丈夫で個性的なアジサイ、新緑で彩られる日本庭園
- ☆ 秋は、3,000 m²の広大な花畑に広がるコスモス、紅色が印象的な秋バラ、日本庭園に広がる色づき鮮やかな紅葉、深紅色が鮮やかな満点星（どうだん）、一般的なものよりもはるかに大輪で手毬のようなダイヤモンドリリー、錦織なす宮川沿いの紅葉
- ☆ 晩冬は、春の訪れを感じさせる福寿草の花や八重咲きのニホンズイセン、110種約300本の梅、青い色素をもつ貴重な品種のシクラメン

(5) “感動”をお届けするための「約束」

当地域では、お客様“感動”をお届けするため、以下の3つを約束します。

① 継続的に構成庭園の磨き上げを行います

構成庭園の質の向上に向け、各構成庭園の自助努力に加え、推進組織が開催する園芸技術等の専門家を招いた勉強会やOJTなどを通じて「感動を与える庭園づくり」を進めていきます。

② 庭園と地域住民との連携を行います

各構成庭園の連携によるガーデンツーリズムの取り組みだけでなく、地域住民が自ら家庭でも美しい花を育てる意識の向上や喚起を図り、地域一体となった「感動を提供する仕組み」を構築していきます。

③ 地域経済の活性化に寄与します

地域と官民が一体となった取り組みを通じて、地域資源（温泉、アクティビティ、食、歴史、文化）の活用を高め、浜名湖及び静岡県西部地域の観光振興並びに地域経済の活性化を実現します。また、取り組みによって生まれた各構成庭園の技術や収益は、より高い感動を提供するために活用し、さらなる発展につなげていきます。

構成庭園一覧表

1. はまつフラワーパーク
2. はまなこ 浜名湖ガーデンパーク
3. りょうたんじ 龍潭寺
4. はまつじょうこうえん しゅういんてい 浜松城公園・松韻亭
5. かすい その 可睡ゆりの園
6. か も そうかちょうえん 加茂荘花鳥園
7. ととうみのくにいちのみや おくにじんじゃ 遠江國一宮 小國神社

【構成庭園に関する選定基準】

- ① 浜名湖または静岡県西部地域における固有の地域資源を活かした、他の庭園には無い“感動”を与える特別な魅力があること
- ② 説明対応のできるスタッフ等の受入体制が整備されていること
- ③ 多言語案内看板やパンフレット等の外国人旅行者の受入体制が整備されていること。または、今後、外国人旅行者の受入体制を整備する見込みがあること
- ④ 他の構成庭園や地域と連携し、ガーデンツーリズムを盛り上げていく情熱を有していること

上記の項目について総合的に判断し、構成庭園を選定

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	①はままつ ^{ひらわーぼーく} フラワーパーク	構成庭園の 所在地	浜松市西区館山寺町 195
1 構成庭園 の概要	<p>浜松市制 60 周年を記念して開園した植物園。 初春には梅や世界一美しいと評される桜とチューリップ、フジ、初夏にはアジサイやバラ、秋にはヒガンバナやアメジストセージ、冬にはポインセチアなど、四季折々に約 3,000 種類もの世界の花々が咲き誇るテーマパーク。</p>  <p style="text-align: right;">世界一美しい「桜とチューリップの庭園」</p> <p>【概要】 開園面積 30ha 入園料金 料金変動制（無料～1,000 円） 公開時期 通年 ※休園：12 月 29 日～31 日 施設管理者 （公財）浜松市花みどり振興財団：浜松市の指定管理</p> <p>【イベント】 <u>例年</u> ライトアップ 桜及びフジの開花時期 浜名湖花フェスタ 3 月下旬～6 月上旬 イルミネーション 11 月下旬～1 月上旬</p> <p><u>2019 年</u> 大物盆栽展 3 月 21 日～2020 年 6 月 30 日 見に行こう！世界の国の花 4 月 1 日～6 月 30 日</p> <p>【大物盆栽展】全国的な松の仕立ての産地である浜松の特色を生かして、浜松在住の職人の手により、日本初の試みとして、銘木を鉢植えにして盆栽に仕立てた展示を開催。</p>		

1

計画のテーマでの位置づけ



長さ 170 メートルに渡るフジ棚



アジサイ並木と園内を周遊する
フラワートレイン



5月中旬から6月上旬にかけて
見頃を迎えるローズガーデン

☞“浜名湖からはじまる感動四季めぐり”における感動ポイント

“日本の春は浜名湖から”をキャッチコピーに行われる浜名湖花フェスタのメイン会場として、2月中旬には紅梅や白梅を中心としたおよそ110種類の梅の花が咲き誇るほか、3月下旬の「桜とチューリップの庭園」と4月下旬のフジ棚は塚本こなみ園長イチオンであり、圧巻の美しさを誇ります。

また、ガーデンデザイナー吉谷桂子氏が手掛けたスマイルガーデン、大温室「クリスタルパレス」などでも四季折々の花のリレーを堪能でき、一年を通じて感動が味わえます。

さらに、花菖蒲の「浜名湖の光」やサクラの「ヒナサクラ」「カンザンジサクラ」はこの施設で生まれたもので、こちらも見ものを楽しませてくれます。

2

計画のテーマでの位置づけ



花の美術館へと続くバラのアーチ



花の美術館



高さ 50mの展望塔

☞“浜名湖からはじまる感動四季めぐり”における感動ポイント

浜名湖畔の美しい自然景観の中で湖の風を感じながら、バラの大アーチの奥に広がるモネの庭を模した「花の美術館」をはじめ、アジアや欧州などの伝統的な庭園を再現した国際庭園を楽しむことができます。

また、高さ 50m の展望塔は、浜名湖や遠州灘、富士山が一望できるビュースポットであり、春には一面に咲き誇るネモフィラ、夏にはひまわり、秋にはコスモス、冬にはシクラメンなど、ガーデンパーク内に咲き誇る花々と絶景で感動を味わうことができます。

さらに、園内にはサイクリングロードも設けられ、湖畔のさわやかな光と風、そして花々に囲まれて、快適なポタリング（散走）を楽しむことができます。

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	③ ^{りょうたんじ} 龍潭寺	構成庭園の 所在地	浜松市北区引佐町井伊谷 1989
<p>3</p> <p>構成庭園 の概要</p>	<p>1300年にわたる奥浜名湖地方の歴史と文化と信仰を今日に伝える遠州の古刹。次郎法師、井伊直虎ゆかりの寺。</p> <p>境内には江戸時代に建立された県指定文化財の本堂、開山堂、総門、庫裏、御霊屋などの貴重な建物が立ち並び、小堀遠州作の庭園が四季折々の風光と調和しながら、悠久たる「井の国」の歴史と文化と信仰を今日に伝えています。</p> <div data-bbox="405 786 1374 1317" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: right;">秋色を装った庭園</p> <p>【概要】 開園面積 0.12ha 入園料金 大人 500円／小中学生 200円 公開時期 通年 ※休観日：8月15日、12月22日～27日 施設管理者 龍潭寺（民間）</p> <p>【イベント】 <u>例年</u> 花まつり 4月上旬 新緑・さつき祭 4月下旬～5月 紅葉まつり 11月上旬～12月上旬 ※11月中下旬に紅葉ライトアップを実施</p> <p><u>2019年</u> 特別公開 4月20日～6月30日 （井伊氏三像・位牌本堂） ※臨時休観あり</p>		

3

計画のテーマでの位置づけ



庭園では、春にはさつき、秋には満天星(どうだん)などが楽しめる



あじさいと仁王門


☞“浜名湖からはじまる感動四季めぐり”における感動ポイント

小堀遠州作の池泉鑑賞式庭園は、さつき、満天星^{どうだん}など四季折々の花や緑の色彩の変化に富み、庭園の造形美と併せ、見るものに感動を与えてくれます。秋には境内のカエデやモミジが見頃を迎え、美しい景観が訪れる人の目を楽しませるほか、秘宝の特別展示なども行われ、1,000年以上にわたる井伊家の歴史を感じることができます。

また、1936年（昭和11年）に国から名勝に指定されており、名園の名にふさわしい景観が職人の手により維持されています。

(様式1-5)

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	④ <small>はままつじょうとうえん しやういんてい</small> 浜松城公園・松韻亭	構成庭園の 所在地	浜松城公園：浜松市中区元城町 100-2 松韻亭：浜松市中区鹿谷町 11-4
4 構成庭園 の概要	<p>浜松城公園 市の中心部に位置する、緑豊かな浜松市のセントラルパーク。 青壮年期の徳川家康が17年間過ごした浜松城を中心に、日本庭園や中央芝生広場など、市民の憩いの場として親しまれています。浜松随一の桜の名所として、春には多くの花見客で賑わいます。</p> <p>松 韻 亭 浜松城公園の一角に開席された本格的な茶室。 主庭日本庭園には小滝と岩間にせせらぎを聞く「流れ」が作られています。離れ棟の萩庵に通ずる露地には腰掛待合が設けられ、蹲、灯籠、飛石が配置された空間で茶事の心に触れることができます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="411 891 1117 1276">  </div> <div data-bbox="1133 896 1268 929"> <p>浜松城公園</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="662 1288 1364 1668">  </div> <div data-bbox="566 1624 646 1668"> <p>松韻亭</p> </div> </div> <p>【概要】 開園面積 10.1ha 入園料金 浜松城公園：無料／松韻亭：呈茶サービス 400円 公開時期 通年 ※松韻亭の休館日：月曜日（祝日開館）、12月29日～1月3日 施設管理者 遠鉄アシスト(株)：浜松市の指定管理</p> <p>【イベント】 例年 さくらまつり、夜桜ライトアップ 3月下旬～4月上旬</p>		



浜松城と桜



美しい紅葉が彩る日本庭園


4 計画のテーマでの位置づけ

☞“浜名湖からはじまる感動四季めぐり”における感動ポイント

浜松城公園には、ソメイヨシノを中心にしだれ桜、山桜、大島桜など約 340 本が植栽されています。春に咲く浜松城天守閣周辺の桜は特に見事です。園内の池泉回遊式日本庭園では、桜に続き、新緑、紅葉など季節の変化を楽しむことができます。

また、杉、栗などの銘木を使用した茶室「松韻亭」では、四季折々の庭園の風景と共に抹茶や煎茶を楽しむことができ、五感で感動を味わうことができます。

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	⑤ ^{かすい} 可睡 ^{その} ゆりの園	構成庭園の 所在地	袋井市久能 2990-1
6 構成庭園 の概要	<p>回遊式の日本庭園の池を囲むように、約 150 品種、200 万輪のゆりが咲き競う植物園。徳川家康が名付けた古刹・可睡齋に隣接しています。</p> <p>園内では散策しながら季節を待ちわびたゆりたちが織り成す光景を楽しむことができます。</p>  <p style="text-align: right;">赤・黄・橙・白・ピンク、5色の彩り豊かなゆり</p> <p>【概要】 開園面積 9.9ha 入園料金 大人 1,000 円／小中学生 300 円 公開時期 5月下旬～7月上旬 (2019年は5月25日～7月7日) 施設管理者 可睡ゆりの園(民間)</p> <p>【イベント】 例年 フォトコンテスト 開園期間中 2019年 インスタグラムフォトコンテスト 開園期間中</p>		

6

計画のテーマでの位置づけ



斜面に広がる黄色のゆり



園内ではアジサイとゆりのコラボレーションも楽しむことができます

👉“浜名湖からはじまる感動四季めぐり”における感動ポイント

東海道一の禅の修行道場である名刹・可睡斎に隣接し、東京ドーム約 2 個分、3 万坪の広大な敷地に咲き誇る彩り豊かなゆりを代表とする花々を、悠久 600 年の歴史を近く感じながら楽しむことができます。特に、黄色のゆりが一面に広がるエリアや、5 色の帯が彩る丘は人気の高いエリアとなっています。

また、花を愛でるだけでなく、食事処や売店ではユリ根を使った「ゆり天ぷら」も味わえ、五感を通じて感動を味わうことができます。

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	⑥加茂荘花鳥園 <small>か も ぞ う ち ゃ う え ん</small>	構成庭園の 所在地	掛川市原里 110
7 構成庭園 の概要	<p>桃山時代から続く豪農・庄屋であった加茂家の屋敷と花菖蒲園。</p> <p>花菖蒲園には約 500 種 50 万本もの花菖蒲と、温室には約 300 種 3,000 本のアジサイ等が咲き誇ります。園内では様々な植物の品種改良をしながら、新品種が生まれてゆく現場をそのまま見ることができます。</p>  <p>4月下旬から6月末まで楽しむことのできる花菖蒲</p> <p>【概要】 開園面積 1ha 入園料金 料金変動制（大人 1,000～1,500 円／小学生以下無料） 公開時期 通年 ※開園時間は時期により変動 ※木曜定休（2019 年 4～6 月を除く） 施設管理者 加茂株式会社（民間）</p> <p>【イベント】 2019 年 オリジナル花菖蒲・アジサイ展 4月20日～6月30日</p>		

7

計画のテーマでの位置づけ



ハンギングフラワーが降り注ぐ展示温室



園内ではマガモ等が飼育されている




10月下旬から11月下旬にかけて行われるダイヤモンドリリー展

☞“浜名湖からはじまる感動四季めぐり”における感動ポイント

桃山時代から代々続く庄屋であった加茂家の歴史ある邸宅とともに、花菖蒲園は本施設最大の見どころです。庄屋屋敷の建てられた江戸時代から伝わる伝統的な古花を保存しながら最新品種の作出も行っており、4月下旬の極早咲きの品種をはじめ、6月下旬まで順々に10品種以上の花菖蒲が咲き競う様子を楽しめます。

また、アジサイ、ダイヤモンドリリーや八重咲きサクラソウなど、品種改良によるオリジナルの花々が楽しめるのも魅力の一つであり、ここでしか体験できない感動を味わうことができます。

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	⑦遠江國一宮 小國神社	構成庭園の 所在地	周智郡森町一宮 3956-1														
5 構成庭園 の概要	<p>1460 余年の悠久の歴史を有し、人々の様々なご縁を結ぶ神社 社には大己貴命（おおなむちのみこと）が祀られており、約 30 万坪に及ぶご神域は、『斎庭』（ゆにわ/神々を祀るために祓い清められた所）とも呼ばれ、杉や桧の巨木が立ち並びます。</p> <p>一年を通じて咲き揃う花々や神々が運ぶ自然の移ろいが、訪れる人々の心を癒やし、今も昔も変わらず、『神々が住まう美しい祈りの庭』として、多くの参拝者が訪れています。</p>  <p style="text-align: right;">杉や桧の巨木が立ち並ぶ斎庭（ゆにわ）</p> <p>【概要】</p> <table border="0"> <tr> <td>開園面積</td> <td>約 99ha（境内地・社有地）</td> </tr> <tr> <td>入園料金</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>公開時期</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>施設管理者</td> <td>小國神社（民間）</td> </tr> </table> <p>【イベント】</p> <p>例年</p> <table border="0"> <tr> <td>一宮さくらまつり</td> <td>4月の第一日曜日</td> </tr> <tr> <td>一宮花しょうぶまつり</td> <td>5月中旬～6月中旬</td> </tr> <tr> <td>もみじまつり</td> <td>11月の最終日曜日</td> </tr> </table>			開園面積	約 99ha（境内地・社有地）	入園料金	無料	公開時期	通年	施設管理者	小國神社（民間）	一宮さくらまつり	4月の第一日曜日	一宮花しょうぶまつり	5月中旬～6月中旬	もみじまつり	11月の最終日曜日
開園面積	約 99ha（境内地・社有地）																
入園料金	無料																
公開時期	通年																
施設管理者	小國神社（民間）																
一宮さくらまつり	4月の第一日曜日																
一宮花しょうぶまつり	5月中旬～6月中旬																
もみじまつり	11月の最終日曜日																

5

計画のテーマでの位置づけ



太陽の光に輝くもみじ



宮川沿いの赤橋と紅葉



神職と地域の奉仕者により育てられてきた花菖蒲



春の訪れを告げるシャクナゲ

☞“浜名湖からはじまる感動四季めぐり”における感動ポイント

春には桜、初夏には新緑が眩しく輝き、花菖蒲やシャクナゲが咲き競います。秋には、ご神域を南北に流れる宮川沿いのもみじが一斉に色づき、辺りを錦に染めます。その光景は圧巻です。夜にはライトアップが行われ、幻想的な雰囲気漂い、気候のよい早朝には、紅葉に朝日が差し込み、まるで映画のワンシーンのようなフォトジェニックスポットに変身します。

(様式1-6)

その他計画の実施にあたって必要な事項

浜名湖花フェスタ 2019 の花の名所 (アメイジングガーデン・浜名湖の構成庭園を除く) ※様式 1-7 の図参照

地域	花の名所	花の種類ほか
浜松市	大草山	昇竜しだれ梅
	奥山高原	昇竜しだれ梅、アジサイ、ササユリ
	長楽寺	梅のトンネル、小堀遠州作の日本庭園
	はままつフルーツパークときのすみか	約 400 本のフルーツアーモンド
	細江町都田川堤防	川の両岸を彩る桜
	奥山公園	1,000 本の桜
	カナメ神宮	源平しだれ桃
	渋川つつじ公園	約 4,000 本の渋川つつじ
湖西市	神座 (かんだ)	トキワマンサク (静岡県指定天然記念物)
	正太寺 (しょうたいじ)	600 株のみやまつつじ
	本興寺	境内に数百本の桜が咲き乱れる

浜名湖花フェスタ 2019 の関連施設 (アメイジングガーデン・浜名湖の構成庭園を除く)

分類	施設名		
ホテル・旅館等	鞠水亭 (きくすいてい)	浜名湖グランドホテル さざなみ館	民宿 松一
	時わすれ開華亭	山水館欣龍	旅館ふじや
	かんぼの宿 浜名湖三ヶ日	国民宿舎 奥浜名湖	DAIWA ROYAL HOTEL THE HAMANAKO
	活魚の宿あさしお	グランドホテル浜松	浜名湖リゾート&スパ THE OCEAN
	ホテルコンコルド浜松		
観光施設等	浜名湖遊覧船	浜名湖パルパル	かんざんじロープウェイ
	浜名湖オルゴールミュージアム	華咲の湯	NPO 浜名湖観光地域づくり協議会
	竜ヶ岩洞	花の奥山高原	天竜浜名湖鉄道 天竜二俣駅
	浜名湖フィッシングリゾート	新居関所・紀伊国屋資料館	今切体験の里「海湖館」
	花の舞酒造	浜名湖体験学習施設 ウォット	ぬくもりの森
飲食施設	大村酒店	浜乃木	うなぎ専門の店 志ぶき
	舘山寺園	うなぎ和食処 松の家	豚屋 とんきい
	川辺の食卓 都田のとうふ「勘四郎」	竜ヶ岩洞食堂「ふるさと」	魚あら
	弁天島 山本亭	魚河岸料理 太助	和食やさん 浜菜坊
	浜名湖料理 はませい	喜福	ライダースカフェ・はまなこ
	手打ちうどん権太	浜名湖八幡天井の湖彩 (うみいろ)	リーダー弁天島店
	浜名湖マリーナ マリーンカフェ	ユミーズかんざんじ (yumi's KANZANJI)	浜名湖ガーデンパーク【お食事処 のたね】

(様式 1 - 7)

実施する事業と実施体制

(1) これまでの取組

■ 浜名湖花フェスタ

“日本の春は浜名湖から”をテーマに 2015 年（平成 27 年）から開催している「浜名湖花フェスタ」には、はままつフラワーパークや浜名湖ガーデンパークなど、環浜名湖エリアの花に関わる 15 施設が参加し、“梅から始まる花のりレー”を通じてお客様に“感動”を提供しています。

「浜名湖花フェスタ」には、期間中、台湾を中心とした訪日外国人旅行者も含め、主要施設で毎年約 100 万人が来場しています。

なお、「浜名湖花フェスタ 2019」では、3 月から 6 月の期間において、以下の花のりレーを展開しています。

お花 Flower	開花場所と内容 Location and description	2月 February	3月 March	4月 April	5月 May	6月 June
しだれ梅 Weeping Plums	大草山【群れしだれ梅】 Ookayama【Shiray weeping plums】 MAP④ 沼津農園 TEL.090-5108-3605 Sato Farm Tel. 090-5108-3605	2月上旬～3月中旬 Early February to mid-March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
梅 Plums	長楽寺【梅のトンネル】 Choraku-ji Temple【Tunnel of plums】 MAP④ 長楽寺 TEL.053-542-0478 Choraku-ji Temple Tel. 053-522-0478	2月中旬～3月上旬 Mid-February to late February	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
チューリップ Tulips	はままつフラワーパーク Hamamatsu Flower Park MAP④ 沼津フラワーパーク TEL.053-487-0511 Hamamatsu Flower Park Tel. 053-487-0511	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
フルーツアーモンド Almonds	はままつフラワーパークときのすまみか Hamamatsu Fruit Park Tokinosumika MAP④ 沼津フラワーパーク TEL.053-487-0511 Hamamatsu Fruit Park Tokinosumika Tel. 053-428-5211	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
桜 Cherry Blossoms	堀江町郡田川堤防 Hosoe-cho Miyakida River Embankment MAP④ 【川の両岸を桜が彩る】 Colorful cherry blossoms on both banks of the coast 沼津観光協会 TEL.053-522-4720 Ozu Hamanaka Tourism Association Tel. 053-522-4720	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
桜 Cherry Blossoms	岡山公園 Okayama Park MAP④ 【1000本の桜が彩る】 Over 1,000 colorful cherry blossoms 沼津観光協会 TEL.053-522-4720 Ozu Hamanaka Tourism Association Tel. 053-522-4720	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
桜 Cherry Blossoms	浜松城公園 Hamamatsu Castle Park MAP④ 【大守殿を彩る340本の桜】 340 purple cherry blossoms near the castle tower 沼津観光協会 TEL.053-457-0088 Hamamatsu Castle Park Parking Lot Tel. 053-457-0088	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
源平しだれ桃 Genpei Weeping Peaches	本願寺 Hongan-ji Temple MAP④ 【境内に数百年の桜が咲き乱れる】 Hundreds of cherry blossoms bloom in the temple grounds 長楽寺 TEL.053-542-0480 Hongan-ji Temple Tel. 053-542-0480	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
源平しだれ桃 Genpei Weeping Peaches	本願寺 Hongan-ji Temple MAP④ 【境内に数百年の桜が咲き乱れる】 Hundreds of cherry blossoms bloom in the temple grounds 長楽寺 TEL.053-542-0480 Hongan-ji Temple Tel. 053-542-0480	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
トキワマンサク Tokiwamanzakura	沼津市神楽 Kozai Kanza MAP④ 【静岡県指定天然記念物】 Designated by Shizuoka Prefecture as a Natural Monument 沼津観光協会 TEL.053-578-1230 Kozai Tourism Association Tel. 053-578-1230	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
ネモフィラ Nemophila	はままつフラワーパーク Hamamatsu Flower Park MAP④ 【150万本のネモフィラと芝生畑】 1,500,000 purple Nemophila flowers and green lawn 沼津フラワーパーク TEL.053-487-0511 Hamamatsu Flower Park Tel. 053-487-0511	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
藤 Wisteria	はままつフラワーパーク Hamamatsu Flower Park MAP④ 【1500本の藤と芝生畑】 1,500 purple wisteria flowers and green lawn 沼津フラワーパーク TEL.053-487-0511 Hamamatsu Flower Park Tel. 053-487-0511	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
波川つつじ Shibukawa Azaleas	波川つつじ公園 Shibukawa Azalea Park MAP④ 【静岡県指定天然記念物】 Designated by Shizuoka Prefecture as a Natural Monument 沼津観光協会 TEL.053-522-4722 Ozu Hamanaka Tourism Association Tel. 053-522-4722	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
みやまつつつじ Miyama Azaleas	正太寺 Shotai-ji Temple MAP④ 【600本の美しい藍色のつつじ】 600 beautiful violet azalea plants 正太寺 TEL.053-578-0549 Shotai-ji Temple Tel. 053-578-0549	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
さつき Dwarf Azaleas	龍潭寺 Ryutan-ji Temple MAP④ 【国指定名勝園】 Nationally designated scenic garden 龍潭寺 TEL.053-542-0480 Ryutan-ji Temple Tel. 053-542-0480	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
バラ Rosas	はままつフラワーパーク Hamamatsu Flower Park MAP④ 【10万本のバラと芝生畑】 100,000 colorful roses and green lawn 沼津フラワーパーク TEL.053-487-0511 Hamamatsu Flower Park Tel. 053-487-0511	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
あじさい Japanese Lilies	岡山高原 Okayama Plateau MAP④ 【1万本のアジサイとササユリ】 10,000 hydrangeas and Japanese lily plants 岡山高原 TEL.053-542-0234 Okayama Plateau Tel. 053-543-0234	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June
花ショウブ Iris	はままつフラワーパーク Hamamatsu Flower Park MAP④ 【70万本の花ショウブ】 700,000 iris in full bloom 沼津フラワーパーク TEL.053-487-0511 Hamamatsu Flower Park Tel. 053-487-0511	2月下旬～3月上旬 Late February to early March	3月上旬～3月下旬 Early March to late March	4月上旬～4月中旬 Early April to mid-April	5月上旬～5月中旬 Early May to mid-May	5月下旬～6月上旬 Late May to early June

花のりレー以外にも、旅館や飲食店など周辺 53 施設の「おもてなしクーポン」や、花の施設の「スタンプラリー」、Instagramによる「フォトコンテスト」などを実施しています。また、回遊性の向上とリピーターの増加に向け、御朱印帳をイメージしたオリジナル「花の集印帳」も新たに作成・販売しています。

訪日外国人旅行者の誘客に向けては、台湾やタイ等での PR や英語及び中国語（繁体字）の専用 HP を開設しています。

(2) 今後の取組

■ アメイジングガーデン・浜名湖

これまで取り組んできた「浜名湖花フェスタ」をベースに、春だけではない四季を通じた質の高い通年・広域観光として、“浜名湖からはじまる感動四季めぐり”をテーマに、「アメイジングガーデン・浜名湖」と題したガーデンツーリズムを新たに展開していきます。

「アメイジングガーデン・浜名湖」では、浜名湖及び静岡県西部地域において、受入体制が整備され、他の庭園や地域との連携を行い、固有の地域資源を活用して“感動”を与える花の公園や日本庭園等を構成庭園に組み入れていきます。

現在は、「浜名湖花フェスタ」のメイン施設及び構成施設の一部（はままつフラワーパーク、浜名湖ガーデンパーク、龍潭寺、浜名城公園）と静岡県西部地域を代表する庭園（松韻亭、加茂荘花鳥園、可睡ゆりの園、小國神社）を構成庭園として選定しています。

「アメイジングガーデン・浜名湖」では、単なる花の公園や日本庭園めぐりではなく、浜名湖及び静岡県西部地域の食・グルメや温泉、サイクリングをはじめとしたアクティビティなどを組み合わせた“滞在型の観光地域づくり”として展開していきます。

「アメイジングガーデン・浜名湖」として実施する事業は以下のとおりです。

- ① 共通入場券販売事業
- ② 周辺施設を含めた周遊事業
- ③ 旅行商品及びモデルルート造成事業
- ④ 情報発信事業
- ⑤ インバウンド（訪日外国人旅行者）拡大事業
- ⑥ 地域におけるおもてなし体制の向上事業（景観整備等含む） ※⑥はその他、関連事業

(3) 協議会の構成員

「浜名湖花フェスタ実行委員会」を包含し、かつ発展させる形で、浜名湖観光圏整備推進協議会の下部組織として新たに「浜名湖ガーデンツーリズム推進会議」を設立しました（平成 31 年 4 月）。

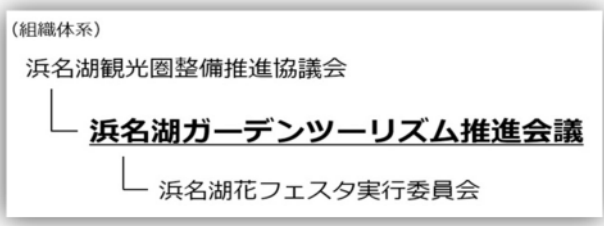
浜名湖ガーデンツーリズム推進会議 ※令和 2 年 3 月現在

会 長 （公財）浜松市花みどり振興財団理事長

構成団体 浜松市、袋井市、掛川市、森町、（公財）浜松・浜名湖ツーリズムビューロー、舘山寺温泉観光協会、奥浜名湖観光協会、袋井市観光協会、掛川観光協会、森町観光協会

構成庭園 はままつフラワーパーク、浜名湖ガーデンパーク、龍潭寺、浜名城公園・松韻亭、可睡ゆりの園、加茂荘花鳥園、小國神社

事務局 （公財）浜松・浜名湖ツーリズムビューロー



【参考】浜名湖花フェスタ実行委員会

会 長 館山寺温泉観光協会会長
 構成団体 浜松市、湖西市、静岡県、(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー、(公財)浜松市花みどり振興財団、浜名湖ガーデンパーク、浜松市動物園、館山寺温泉観光協会、奥浜名湖観光協会、舞阪町観光協会、新居町商工会
 事務局 館山寺温泉観光協会

(4) 事業の実施体制

浜名湖花フェスタは、これまでどおり、環浜名湖エリアの“花”の公園等が連携した事業として「浜名湖花フェスタ実行委員会」が実施します。

四季を通じた質の高い通年・広域観光である「アメイジングガーデン・浜名湖」は、浜名湖及び静岡県西部地域の一定基準を満たした庭園等で構成する事業として「浜名湖ガーデンツーリズム推進会議」が実施します。

浜名湖花フェスタの施設やその他庭園などは、「浜名湖ガーデンツーリズム推進会議」で設定した一定基準をクリアし、「アメイジングガーデン・浜名湖」の構成庭園に組み入れていきます。これにより、当地域における花の公園及び庭園のレベルアップにつなげていきます。

(5) 具体的な事業

様式 1 - 8 のとおり

(様式1-8)

具体的な事業一覧表

※各構成庭園が実施する取り組みについては、(様式1-5)構成庭園一覧表の「構成庭園の概要」に記載。
 ※以下には、浜名湖ガーデンツーリズム推進会議(事務局:(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー)が実施する事業を記載。

事業名①	共通入場券販売事業		
実施主体	(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	事業期間	平成31年度～令和5年度
実施施設	「アメイジングガーデン・浜名湖」の構成庭園(有料施設)		
事業概要	<p>「アメイジングガーデン・浜名湖」の構成庭園における相互誘客施策として、有料施設の共通入場券を販売する。</p> <p>〔対象施設〕 はままつフラワーパーク、龍潭寺、浜松城公園・松韻亭、加茂荘花鳥園、可睡ゆりの園</p>		
事業名②	周辺施設を含めた周遊事業		
実施主体	(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	事業期間	平成31年度～令和5年度
実施施設	「アメイジングガーデン・浜名湖」の構成庭園及び周辺施設		
事業概要	<p>「アメイジングガーデン・浜名湖」の構成庭園における相互誘客及び広域周遊施策として、構成庭園及び周辺観光施設並びにグルメ情報などを掲載したマップを制作する。</p> <p>〔マップ掲載内容〕</p> <p>①「アメイジングガーデン・浜名湖」の構成庭園に関する情報 ②食・グルメや温泉等の周辺観光情報 ③マップ掲載施設で使用できる「おもてなしクーポン」※ ④構成庭園のスタンプラリー</p> <p>その他、「浜名湖花フェスタ2019」で実施し好評を得ている「花の集印帳」の「アメイジングガーデン・浜名湖バージョン」も制作する。</p> <p>※おもてなしクーポン 構成庭園や周辺観光施設、飲食店などで割引優待が受けられるもの。</p>		

事業名③	旅行商品及びモデルルート造成事業		
実施主体	(公財) 浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	事業期間	平成31年度 ~ 令和5年度
実施施設	「アメイジングガーデン・浜名湖」の構成庭園及び周辺施設		
事業概要	<p>国内外からの観光誘客事業として、「アメイジングガーデン・浜名湖」の構成庭園と食・グルメ、温泉、サイクリングなどのアクティビティを組み合わせた新たな旅行商品やモデルルートを旅行会社等と連携して造成する。</p> <p>造成した旅行商品は、浜松・浜名湖ツーリズムビューローや旅行会社等で販売していく。</p> <p>〔商品/モデルルート例（1泊2日）〕</p> <p>① 浜松駅⇒はままつフラワーパーク※昼食含む（3H）⇒龍潭寺（1H） ⇒宿泊（舘山寺温泉）⇒浜名湖サイクリング（2H）⇒浜名湖遊覧船（1H） ⇒昼食⇒浜松城公園・松韻亭（1.5H）⇒浜松市楽器博物館（1H）⇒浜松駅</p> <p>② 掛川駅⇒可睡ゆりの園（1.5H）⇒昼食⇒加茂荘花鳥園（1.5H） ⇒小國神社（1H）⇒宿泊（国民宿舎奥浜名湖）⇒龍潭寺（1H） ⇒はままつフラワーパーク（2H）⇒昼食⇒浜名湖ガーデンパーク（1.5H）⇒浜松駅</p>		
事業名④	情報発信事業		
実施主体	(公財) 浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	事業期間	平成31年度 ~ 令和5年度
実施施設	「アメイジングガーデン・浜名湖」の構成庭園及び周辺施設		
事業概要	<p>国内外の観光誘客に向け、以下の情報発信事業を行う。</p> <p>〔情報発信事業〕</p> <p>① 共通ホームページの制作 ② 共通ポスターの制作 ③ SNS（LINE@、Instagram 等）の活用 ④ フォトコンテストの開催 ⑤ 構成庭園紹介ムービー制作 など</p>		

事業名⑤	インバウンド（訪日外国人旅行者）拡大事業		
実施主体	（公財）浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	事業期間	平成31年度～令和5年度
実施施設	「アメイジングガーデン・浜名湖」の構成庭園及び周辺施設		
事業概要	<p>訪日外国人旅行者の誘客に向け、以下の事業を行う。</p> <p>〔インバウンド事業〕</p> <p>①旅行博・商談会出展 旅行商品の造成等に向け、東アジア（中国・台湾）、ASEAN（タイ・ベトナム）、オーストラリア等で開催される旅行博・商談会に参加し、構成庭園の魅力を訴求。</p> <p>②WEBメディア・SNS活用 WEBメディアやSNSを活用し、特にFIT向け情報発信を実施。</p>		
事業名⑥	【関連事業】地域におけるおもてなし体制の向上事業（景観整備等含む）		
実施主体	（公財）浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	事業期間	平成31年度～令和5年度
実施施設	浜名湖及び静岡県西部地域		
事業概要	<p>「アメイジングガーデン・浜名湖」の関連事業として、国内外からのお客様へのおもてなし力の向上に向け、以下の事業を行う。</p> <p>〔おもてなし力向上事業〕</p> <p>①花と緑の景観整備事業 浜名湖周辺において地域と連携した景観整備事業を推進し、アクティビティやサイクリングを楽しむ方々に、四季折々の花や緑のある風景を提供。</p> <p>②人材育成事業 既存事業と連携し、当地域の花き栽培や園芸技術に関する人材育成事業を実施。人材育成事業では、接客スキルの向上に向けたメニューも実施。</p>		